



流れの中に噴水を設けて亜熱帯のスクールをイメージさせる



市民の憩いの場となっているせせらぎゾーン



子供たちの野鳥観察のために展望台を設置

DATA・BOARD 37

- ① 沖縄県糸満市西崎町
- ② 延長：1,900m、幅員：40m、面積：92,000㎡
- ③ 野鳥や水棲生物のゾーン、せせらぎゾーン、水遊びのゾーンほか
- ⑤ 南部トリムマラソン



37 にしざき 西崎親水公園



「西崎親水公園」は埋め立てにより造成された地域に設置されていた水路を改修した施設で、生活環境にうるおいを与え、快適性を確保するために整備が行われた。

以前の水路は、降雨時以外は水量がほとんどない状態であったため、下水道処理水を利用することにより水量を確保した。園内は、水遊びのゾーン、せせらぎゾーン、野鳥や水棲生物の観察ゾーンの三つに区分されており、それぞれ異なった楽しみ方ができるように配慮されている。

水遊びのゾーンは、小さな子供たちが安心して水に入れるように水深を浅くしたり、沖縄の強い日差しを和らげるために樹木が水面を覆うように植樹してある。また、観察ゾーンにおいては、水棲生物が生息できるように自然に近い形で設計を行ったほか、中島を設けて野鳥が休めるようにするなどの配慮も行っている。